



ころ柿づくり

松里小学校では、毎年、「ころ柿集会」を行っています。まず、全校児童が、縦割り班ごとに、手作りのころ柿に関する資料をもとに事前学習会を行いました。当日は、資料の中から出されるクイズに答えました。その後、みんなでころ柿作りを行いました。上級生が下級生の面倒を見ながら一人ひとり上手に皮むきをしました。高学年の児童は、事前に学習した肩取りも自分たちで行いました。硫黄燻蒸した後、干し場つるし、柿もみなどの作業をし、おいしいころ柿が仕上がりました。



5・6年生が、柿もぎ体験に行きました。

執行部の児童によるオープニングです。



ころ柿マンのお面をつけてクイズに答えました。

一生懸命に皮むきをしました。



硫黄燻蒸をしてから干しました。

1年生の取組（食育指導）

給食が始まったばかりの1年生は、好き嫌いなどから給食を残してしまう児童がいました。栄養教諭の市川先生と担任で、「げんきなからだをつくらう」をテーマに食育の授業を行いました。子どもたちは、バランスよく食べることの大切さを学ぶことができました。



2年生の取組（生活科）

2年生は、生活科の学習で、キュウリやミニトマトなどの夏野菜とサツマイモを、5月に植えました。7月には、おいしく育った野菜を収穫し、サラダパーティを開きました。また、11月には、たくさんのサツマイモを収穫して食べました。全校児童にもお裾分けができました。



親子活動の取組

松里小学校では、学年ごとに親子活動をしています。1年生は、6月6日に給食試食会を開きました。子どもたちは、楽しくお家の人と給食を食べることができました。保護者の方も、栄養バランスのよい工夫された献立に安心した様子でした。6年生は、7月22日に収穫したジャガイモを使ってカレー作りをしました。親子で食べるカレーの味は、小学校生活最後のよい思い出の味となりました。5年生は、11月25日に「はなちゃんの味噌汁」を鑑賞後、食育の学習をし、味噌蒸しパン作りをしました。



親子で一緒に給食を食べ、楽しいひとときをすごしました。



親子で作ったカレーは、とてもおいしくできました。



みんなで作る味噌蒸しパンは最高でした。